



静岡市 いきもの 散歩マップ

清水森林公園コース

しょくぶつ

●カキツバタ



アヤメの仲間
で、湿地や田ん
ぼのまわりに群
生します。5～6
月に青紫色の花
を咲かせます。

●ミクリ



水辺に生える植
物で、6～8月
にクリのイガに
似た花をつける
ことから、実栗
と呼ばれます。



●オニグルミ



山野の川沿いで
よく見られ、4～
5月に花を咲かせ
ます。秋に落ち
る実の中にある
殻はとても硬
いです。

●ノアザミ



5～8月に紫色の
花を咲かせます。
花にきた虫に花
粉を運ばせるた
め、花に触ると
花粉が出ます。葉
にトゲがあります。

●ハハコグサ



4～6月に黄色
の花を咲かせま
す。道ばたなど
に生育します。
ゴキョウとも呼
ばれる春の七草
の一つです。

●オオジシバリ



5月に黄色の花
を咲かせます。
名前は「地面を
縛る」という意
味で、軟らかい
茎を枝分かれさ
せて地面を覆い
ます。

●ユキノシタ



6月に白い小さ
な花をたくさん
咲かせます。湿
り気のある半日
陰の場所に生育
します。葉は古
くから葉に使わ
れます。

●ササユリ



山地の原っぱ
や、陽当たりの
良い林の中に生
えています。6月
にうすい桃色や
白い花を咲かせ
ます。

むし

●ゲンジボタル



体長2cmほどの
ボタルで、梅雨
の頃に成虫が見
られます。幼虫
はきれいな川な
どにすみ、主に
カワナを食べま
す。

●ミヤマアカネ



アカトンボの仲
間で、はねにあ
る濃茶色の帯が
特徴です。主
に山地にすみ、6
～11月に見られ
ます。

●アサヒナカフトンボ



体長4cmくら
いの、金緑色で細
い胴をもつトン
ボです。オスは
はねが橙色のも
のと透明なもの
がいます。

●オニヤンマ



はねを広げると
12cmくらいに
なり、日本で最大
級のトンボです。
大型のセミやハチ
などもつかまえて
食べます。

●ヒメクロホウジャク



夏から秋の昼間
に花にやってくる
ガです。スト
ローのような口
をのばして、飛
びながら花の蜜を
吸います。

●キアゲハ



開けた草原を好
みますが、山頂
にも集まります。
幼虫は他のアゲ
ハチヨウの仲間
とは異なり、セリ
科の植物を食べ
ます。

●スジグロシロチョウ



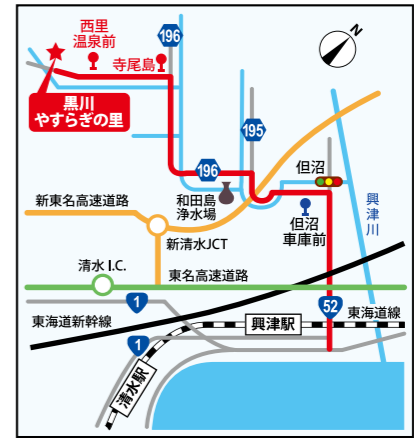
幼虫はキャベツ
などの栽培植物
よりも、タネツク
バナなどの野生
植物を好むので、
林のまわりで
よく見られます。

●ヒメウラナミジャノメ



4月から10月に
かけて、3～4回
発生します。林の
まわりに多く、
花の蜜を吸いま
す。幼虫はイネ科
の植物を食べま
す。

アクセス情報



【車でアクセス】

1. 国道52号線にて興津川沿いに進み、「但沼」交差点を左折、県道196号線を進む。
2. 寺尾島バス停を左折、黒川沿いに進む。(国道52号線入口より約40分)

【バスでのアクセス】

1. 興津駅より、しずてつバス「但沼車庫行(大平連絡)」乗車。
2. 但沼車庫で「大平行き」に乗り換え、「寺尾島」もしくは「西里温泉前」で下車。(興津駅から約40分)

緊急連絡先

- ・静岡県救急医療情報センター TEL&FAX:0800-222-1199 (休日・夜間当番医を教えてください。24時間対応)
- ・消防 119番
- ・警察 110番

注意事項

- ・ハイキングでの安全は自己責任でお願いします。季節に合わせた服装・水や食料の準備、緊急時の連絡先の確認など、準備をしっかりとっておきましょう。
- ・里山には、ハチやヘビやヒルなどの危険な動物もくらしています。出会ってしまったら、刺激しないよう注意し、ゆっくりその場をはなれてください。
- ・コースの中には私有地が含まれる場合があります。果樹・花・山菜などを無断で取らないでください。
- ・動物も植物も、たくさんあるからといって、むやみにとるのはやめましょう。また、他の土地から動植物を持ち込まないようにしてください。

制作：NPO法人 静岡県自然史博物館ネットワーク
 発行者：静岡市清流の都創造課
 〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号
 TEL:054-221-1357 FAX:054-205-2666
 制作年：平成25年3月

とり・どうぶつ

●カワガラス



スズメより大き
く、全身が黒褐色
をしています。水
辺にすんでいて、
水中に潜って昆
虫をとって食べ
ます。

●キセキレイ



スズメより大き
なタカサの仲間
です。胸からお
腹までが黄色い
鳥です。主に水
辺にすみ、昆虫
をつかまえて食
べます。

●ノスリ



カラスより大き
なタカサの仲間
です。山地や里
で1年中見られ
ます。スズミや
小鳥などをつか
まえて食べます。

●キジバト



「デデッポー」と
鳴き、くびに青色
をおびた灰色の
模様があるハト
です。山地だけ
でなく、平地や
市街地でも見ら
れます。



●セグロセキレイ



スズメより大き
く、ほっそりし
た鳥で、頭から
背中までが黒色
をしています。水
辺にすんで、昆
虫などを食べま
す。

●ヤマセミ



ハトより大きい
水辺にすむ鳥で、
背中にある白黒
のまだら模様が
特徴です。近年、
数が少なくなっ
ています。

●アナグマ



ずんぐりとした
体つきのイタチ
の仲間です。昼
間活動すること
もあります。雑
食性で昆虫、ミ
ミズ、果実など
を食べます。

●タヌキ



中型の哺乳類
で、足が短く、
ずんぐりした体
つきです。雑食
性で、小動物や
果実などを食べ
ます。

●オオルリ



スズメより少し
大きく、オスの
背中には尾も含
め光沢のある青
色です。春に日
本へやってくる
渡り鳥です。

●アオサギ



青みがかった灰
色の大きな鳥
です。水辺に普
通に見られます。
魚やカエルなど
をとって食べま
す。

●ニホンイタチ



全長40～55cm
ほどの中型哺乳
類です。餌は主
にスズミや昆虫
で、水に入って
魚をとることも
あります。

●ニホンカモシカ



国の特別天然記
念物で、屋間
でも見かけるこ
とがあります。木
の皮を食べるの
で、林業にしば
しば被害を与え
ます。

●ヒヨドリ



ハトより小さな
鳥で、林や市街
地、民家の庭で
普通に見ること
ができます。木
の実、果物を好
んで食べます。

●メジロ



ウグイスに似て
いますが、背側
は全体的に黄緑
色で、眼のまわ
りが白いのが特
徴です。人家の
庭先でも見られ
ます。

●イノシシ



雑食性の大型哺
乳類で、丈夫な
鼻で土を掘り返
して、植物の根
やミミズなどを
食べます。農作
物にも深刻な被
害を与えます。

外来生物

●ハクビシン



近年数が増え、
分布を広げている
外来種です。額
から鼻にかけて
白いので白鼻
芯と言います。雑
食性で木のぼり
が上手です。

水辺のいきもの

●アマゴ



体長20cmくら
いのサケの仲間
で、一生を川で
過ごします。ヤ
マメと異なり、
体に赤色や橙色
の斑点がありま
す。

●ルリヨシノボリ



全長10cmくら
いのハゼの仲間
で、体にある青
色の斑点模様が
特徴です。川と
海を行き来しま
す。

●オオヨシノボリ



全長10cmくら
いになるハゼの
仲間です。胸ひ
れのつけ根にひし
形や三角形の模
様があります。川
と海を行き来し
ます。

●アマガエル



体長3～4cmくら
いの小型のカ
エルで、平地か
ら山地にすんで
います。「ゲツゲ
ツ」と大きな
声で鳴きます。

●カジカガエル



山地の清流で見
られる小型のカ
エルで、平たい
体をしています。
澄んだ声でリュ
イリュイとい
ます。

●アカハライモリ



池や田んぼなど
で見られ、お腹
が赤いので赤腹
とも言われます。
昆虫やミミズ、
他の両生類の卵
や幼生を餌とし
ます。

●モリアオガエル



体長4～8cmで、
暗褐色や緑色を
したカエルです。
「ココ、ココ
ロ」と鳴き、水
上の小枝に泡の
ような卵を産み
つけます。

●モリアオガエルの卵塊



モリアオガエル
はオスとメスで、
水上の木の枝に
泡状の卵塊を作
ります。この中
には300～800個
の卵があります。

しずおか みんなの しぜんたんけんてちょう

しぜんたんけんてちょう

検索



静岡市が運営するウェブサイト「しぜんたんけんてちょう」では、皆さんが発見した動物・植物・昆虫の発見情報を1つの地図に落とし込んでいき、共有しています。
 ハイキングで見つけた生き物は、写真を撮ってぜひ発見情報を投稿ください!!(ウェブサイト内に投稿ページがありますので、そちらから情報をご提供ください)